



S N U

Sapporo Nihon Univ.
High School

School Guide 2022

新しい時代を拓く





「世界に貢献する人」を 育てる学校へ

本校の教育は、人材育成を「世界に貢献する人」、教育方針を「本物の正しい教育」と掲げて実践しております。日本の学校教育は、協調性や規律が培われてきた一方で、創造力、独創性には欠けていると言われてきました。今後グローバルな世界で渡り合っていくには、この既成概念を変えなければなりません。知識だけを教え込むのではなく、自分で考え、見つけ出す学習が必要です。また、学校だけにとどまらず、世界のありとあらゆる場所が学びの場となりオンラインで繋がることで、自宅でも様々な学習ができるようになるでしょう。もう勉強は学校の中だけで完結する時代ではありません。学校教育を流動的な環境におき、そこで生徒が何に会い、何を学んでいくか、この定型や、前例にとられない環境がこれから必要な学びだと考えています。本校は、SSH、SGHに指定されており、これらが本校の探究型学習(PBL)の中核を担っています。他にも、異能vation・ICT教育・プログラミング教育・国際バカロレア(IB)など多彩な教育を展開し、国際交流や部活動も活発に活動しています。多彩な教育で一人ひとりの個性を尊重し、伸ばさせることで、創造力や独創性、そして協調性を併せ持つ人材を育成していきます。多くの受験生は、いい大学やなりたい職業を目指して入学してくると思います。それは必要な観点ですが、そのためだけに三年間を過ごすより、様々な経験や事柄、人物に出会い、深く物事を考え、自分の好きなことを見つけ夢中になる、そしてその延長線上に受験があり、自分の志望する大学に入学していくという過ごしの方が魅力的だと思いませんか。本校でスケールの大きな学びをして「世界に貢献する人」を目指しましょう。

札幌日本大学高等学校

校長 利剛之



未来を創る FUTURE JOY
世界で活躍する人材を育成するための、
札幌日本の独自のプロジェクトです。
詳しくはP19をご覧ください。



すべてが、

きみの未来を創る

大きく変わろうとしている社会の中で

札幌日大高校は、生徒一人ひとりが見つけた夢へ

まっすぐに向かっていけるよう導きます。

コロナ禍の学校生活は、様々なことを経験しながら

手探りで駆け抜けた日々。

非日常の中で、これまで気にしていなかったことに目を向けることは

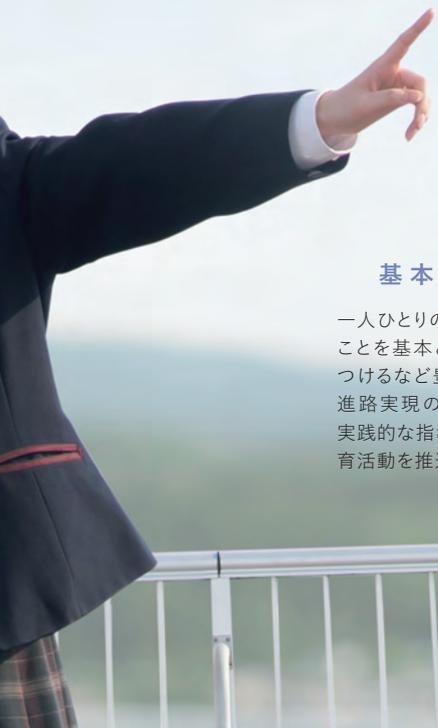
新しい学びの発見や成長の糧に。

ひとつひとつ、試みながら大切に積み上げてきたものは

すべてが未来を創り出す大切なかけらになる。

さあ、新しい力をその手に携えて進もう。

ここから先は、あなたが創る新しい未来。

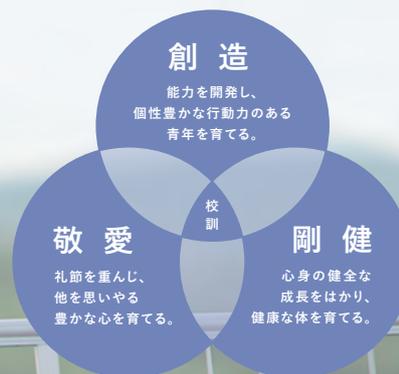


基本指導方針

一人ひとりの生徒を大切にすることを基本とし、国際性を身につけるなど豊かな感性を培い、進路実現のため、具体的かつ実践的な指導方針を定めて、教育活動を推進していく。

教育理念

建学の精神を踏まえ、文武両道を目指し、知育・徳育・体育の調和がとれ、かつ社会に貢献し得る有為な人材の育成につとめるため校訓を定める。



大学 合格実績

国公立大学から有名私立大学まで。
毎年、多くの生徒が
合格をつかみ取っています。
志望校の選定から合格まで
しっかりとサポートする実績があります。



東京大学 合格者 1名

京都大学 合格者 1名

医学部医学科 合格者 3名
旭川医科大学・札幌医科大学・山梨大学

国公立大学 合格者 67名
北海道大学・小樽商科大学・北海道教育大学・弘前大学・
筑波大学・電気通信大学・神戸大学・奈良女子大学 など

有名私立大学 合格者 多数
日本大学・早稲田大学・慶應義塾大学・上智大学・MARCH・
東京理科大学・北海学園大学・北星学園大学 など

日本大学 60名

学部および学校名	R3
法学部(二部含む)	9
文理学部	6
経済学部	7
商学部	10
芸術学部	3
国際関係学部	3
理工学部	4
生産工学部	3
生物資源科学部	7
松戸歯学部	1
薬学部	1
危機管理学部	3
短期大学部	1
医学部附属看護専門学校	2

国公立大学 67(3)名

※()内は医学部医学科です。

大学名	R3	大学名	R3
北海道大学	8	東京大学	1
北海道教育大学	10	電気通信大学	1
小樽商科大学	6	横浜市立大学	1
室蘭工業大学	3	山梨大学	1(1)
旭川医科大学	2(1)	都留文科大学	1
札幌医科大学	1(1)	長野県立大学	1
札幌市立大学	2	静岡県立大学	1
公立千歳科学技術大学	4	京都大学	1
釧路公立大学	2	奈良女子大学	1
弘前大学	5	神戸大学	1
青森県立保健大学	1	兵庫県立大学	1
秋田大学	1	長崎大学	1
山形大学	2	鹿児島大学	1
会津大学	1	琉球大学	1
茨城大学	1	防衛大学校	1
筑波大学	2	航空保安大学校	1

道外私立大学 88名

大学名	R3
早稲田大学	3
慶應義塾大学	1
上智大学	1
東京理科大学	9
青山学院大学	3
立教大学	1
中央大学	15
法政大学	5
関西学院大学	2
その他	48

※日本大学は除きます。

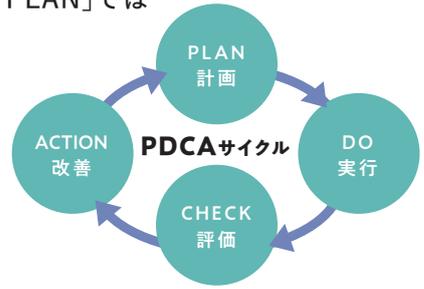
道内私立大学 246名

大学名	R3
北海学園大学	44
北星学園大学	22
藤女子大学	5
天使大学	2
北海道医療大学	32
北海道科学大学	34
北海道文教大学	15
酪農学園大学	3
日本医療大学	16
その他	73

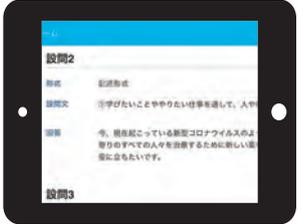


N.DREAM PLAN

本校の進路指導プログラム「N.DREAM PLAN」ではPDCAサイクルに沿って目標の設定から振り返りまでを継続して取り組む力を養います。大学受験のさらにその先の未来を創り出す力の礎となります。



N.DREAM PLAN

N.Data	本校独自の「進路の手引き」 進路に関するデータ、卒業生のデータ、受験体験記などを掲載。	
N.Report	月1回発行の本校の「進路だより」 進路情報、模試への取り組み向上などに関する記事をタイムリーに掲載。	▲N.Report
N.Explorer	進路教材のワークや日大模擬授業などキャリア教育全般 進路研究・進路探求、文理選択のサポートなど。	
N.Assist	ポートフォリオ関連の取り組み全般 活動記録の蓄積、目標設定・振り返りを通して、学習計画を改善。	
N.Manager	スケジュールをデジタルで一括管理 スケジュール管理、起床・学習開始・就寝などの自己管理能力向上につなげる。	▲N.Assist

● 進路講演会

卒業生の合格体験談、大学の先生の大学別ガイダンス、予備校の最新の受験情報など、大学受験に向けた有益な情報収集の機会を設けています。また、薬剤師や管理栄養士など様々な業種の方の職業講話も行っていきます。



● ポートフォリオ

学習支援アプリ「Classi」を用いて、高校3年間の様々な活動履歴を構築していきます。部活動の成果やボランティア活動の取り組み、国際交流の経験など、高校生活を通じて得られた貴重な体験が進路の指針となります。



● 小論文指導

大学入試のみならず、自分の考えを論理的にまとめ、相手に伝える力は様々な場面で必要とされています。外部講師によるガイダンスの他、専門テキストを用いて1年生から段階的に取り組み、志望理由書の作成も丁寧に指導します。



Voice 先生の声



進路指導部長
酒井 淳 先生

学習の質を高め、 進路実現につなげます

「N.DREAM PLAN」は、進路研究や大学入試への意識を高める活動です。日本大学付属高校の強みを生かした日本大学の模擬授業や、道内国公立大学ガイダンス、医療系職業・進路相談会などを校内で開催し、進路研究を深めています。昨年度は、オンライン形式も取り入れながら、取り組みを継続しました。また、卒業した先輩方の話を聞く機会や、受験体験記の紹介を通して、将来のことを身近なこととして考えられるような工夫もしています。試験前後の目標の確認や振り返り、スケジュール管理は、日常の学習・受験準備学習の質を高めて、進路実現につなげていきます。

Voice 在校生の声



プレミアSコース3年生
教育大附属札幌中学校出身
中道 利名 さん

やる気を引き出してくれる 1対1の手厚い指導

私が活用しているのはN.Managerです。その日に取り組んだ勉強やテストの予定などを書き込んで、スケジュール管理に使っています。目標の達成までにはやらなければならないことも意識できますし、タスクをひとつずつクリアしていく感覚も好きです。先生がコメントで努力を褒めてくれると、やる気も高まります。札幌日大高校の先生方は、授業中だけではなく放課後も1対1で手厚く指導していただけます。分からないところを質問に行くと、理解できるまで何時間でも教えてくれます。英語と数学は添削指導も受けていますが、先生方の丁寧で親身なサポートが、札幌日大高校の一番の魅力だと思います。

OB・OG VOICE

自分自身の夢を見つけ、未来へ向かって歩き出した先輩たち。札幌日大高校で様々な活
目標に向かって全力で取り組んだ高校生活についてお話を伺いました。

全ての経験が



Voice 01



Voice 02



Voice 03



東京大学 理科 I 類

プレミアSコース卒業
札幌市立平岡緑中学校 出身

浅沼 大樹さん

部活でも勉強でも
自分のやりたいことに
全力で取り組みます

新設されたばかりのプレミアSコースに入ったのは、部活と勉強の両方に真剣に取り組め
そうだと感じたからです。実際に、部活を続け
ながら勉強にも集中することができる環境で
した。一番の思い出は吹奏楽の全国大会の
ステージで演奏できたこと。部活を通じて組
織としての活動の仕方やコミュニケーション
のスキルを身につけることができました。大学
では、線形代数学や熱力学、認知脳科学、情
報、英語、ドイツ語などを広範に学んでいま
す。学部が決定するのは3年次ですが、将来は
人の目のつきにくい分野で社会の役に立て
ることを見つけたいと思っています。

Challenge Point

吹奏楽局
×
勉強



札幌医科大学 医学部医学科

プレミアSコース卒業
恵庭市立恵明中学校 出身

宍戸 萌恵さん

将来は地域医療に従事し、
患者さんの生活に深く
関われる医師になりたい

高校時代はSSHの活動でさまざまな大会や
学会を体験したほか、韓国研修にも参加でき
ました。また、科学部に所属し、ケルセチンと
いう化学物質について研究。英語で発表した
のも貴重な経験で、また他国や他校の研究
からも大きな刺激を受けることができました。
当時は毎日20時まで実験に熱中してしま
いが、それにつきあって適切な助言をくださ
った顧問の先生には心から感謝していま
す。大学でもモチベーションを高く保って勉
強を続け、将来は地域医療に従事し、患者
さんの生活の深くまで関われる医師にな
りたいと考えています。

Challenge Point

SSH
×
科学部



神戸大学 理学部惑星学科

プレミアSコース卒業
札幌市立上野幌中学校 出身

大西 貴興さん

高校では研究に没頭
いつか宇宙の謎を
解明するのが夢です

ハイレベルな学習をしたくてプレミアSコース
を選択しました。高校時代は自分の興味のある
音楽の分野をテーマにSSHと科学部で同
じ研究に取り組み、科学部の研究発表で高
文連の賞をもらえたのがいい思い出です。今
は高校入学時から第一志望だった神戸大学
で惑星学を学んでいます。宇宙には未だ多く
の謎があるので、それらの一つを解明する
のが私の夢です。受験直前は添削指導や講習
で先生方に本当にお世話になりました。勉強
とは新しいことを知る喜びだと、本質的なこ
とを札幌日大高校の先生方に教えていただ
いたように思います。

Challenge Point

SSH
×
科学部

動を行いながら、学習と両立させています。

Congratulations !!



未来へ繋がる道標



Voice 04



Voice 05



Voice 06



北海道大学 経済学部

特進コース卒業
札幌市立信濃中学校 出身

佐藤 真翠さん

先生が熱心に
個別指導してくれるので
勉強に集中できる環境です

海外の文化に興味があり、SGHの活動や留学生との交流を通して、グローバルに活躍できる力をつけたいと思い、札幌日大高校に入学しました。部活動は英会話部、SGHでは課題研究に参加し、自分でテーマを決めて研究に取り組んだことで、自主的に学ぶ姿勢が身についたと思います。私は入学時から第一志望は北大と決めていたので、勉強の習慣をつけるため2年生のころから20時まで残って勉強。受験前は二次試験の記述問題の添削を何度もしていただきました。予備校に通わずに合格できたのは、夜遅くまで対応してくれた先生方のおかげです。

Challenge Point

SGH
×
英会話部



小樽商科大学 商学部(グローバルコース)

特進コース卒業
恵庭市立恵み野中学校 出身

中村 有希さん

国際交流を通じて
自分の進むべき進路が
明確になりました

一番の思い出は2年生の時に参加した、イオン1%クラブ主催「日中ティーンエイジアンバサダー事業」の国際交流です。夏に東京で中国の高校生と交流し、秋には中国でホームステイを経験。異文化理解や英会話スキル、自ら挑戦する力を身につけることができました。こうした体験を通じて、自分自身の進路も明確になりました。いまは小樽商科大学のグローバルコースという新設コースで学んでいます。受験期はコロナ禍でしたが、先生方にはリモートで添削や受験の対策をしていただき、とても励まされました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

Challenge Point

イオン1%クラブ
×
受験対策



日本大学 危機管理学部 危機管理学科

総合進学コース卒業
札幌市立あいの里東中学校 出身

北村 凌さん

部活動も学校行事も
本気で取り組めたのは、
大切な仲間がいたから

札幌日大高校でサッカーをしたくて入学を決めたので、全てを捧げたとと言っても過言ではないくらい、本気でサッカーに取り組みました。特に印象深いのは3年生の選手権です。コロナ禍で開催が不安視される中、全員で勝つことだけを考えて集中できたのは最高でした。コロナ禍でもできることを模索した桜虹祭やスポフェスなど、学校行事の思い出もたくさんあります。進路については先生がさまざまなきっかけを与えてくださり、今は大学でテロや災害などのリスク管理を学んでいます。卒業後は地域に貢献できる消防士が目標です。

Challenge Point

サッカー部
×
学校行事

プレミアムSコース

東大、京大、医学部への合格実現へ、中高一貫教育同様の特別なカリキュラム。

GLOBAL
PROGRAM

SSH SGL MLP

選択可能
コース

頂きへと、
向かう道のり。

本校の中高一貫教育のノウハウを活かして、高校からの入学でも難関大学・学部への合格を可能にするプレミアムSコース。大学受験を早い段階から見据え、特別なカリキュラムで実力を養成し、頂きを目指します。東京大学・旭川医科大学・札幌医科大学などで合格を達成しています。

↓ プレミアムSコースのここが Point! ↓



難関国公立大学を 目指す指導体制

1週間の授業時間は、プレミアム講習を含めて、平均36時間。早期から大学入試レベルの演習に取り組みます。模擬試験の分析ときめ細かな教科指導で確かな力を養成します。



効果的な先取り学習で トップレベルへ

数学・英語・理科の先取り学習で、大学入試レベルの問題を軸とした応用力を育成し、大学入試に対応。実践力をトップレベルへと引き上げます。

学びの特徴

STUDY
1入学前の先取り課題で、
大学受験へ一歩リード

高校入学前に高校で学習する内容の課題に着手し、大学受験への道をリードします。

STUDY
2プレミア講習で、
応用力を育成

平日7時間目を利用したプレミア講習で、入試レベルの演習を通じて応用力を育成します。

STUDY
3先取り学習で大学入試の
演習量を確保

一般的な進学校に比べて、圧倒的な大学入試演習量を確保。
(右の学習進度スケジュール参照。)

STUDY
4ハイレベルな生徒集団
で競争意識を醸成

志の高い仲間と互いに刺激を与え合いながら切磋琢磨し、成長していくことができます。

STUDY
5英語・数学の添削指導で
合格力をつける

2次試験で求められる記述力をつけるべく、対面での指導の他、ICTを利用して画面を通じての指導も効果的に実施。

FEATURES

クラスイメージ



数学・英語の授業はプレミアSコース独自で行い、HRとそれ以外の教科については特進コースと合同で行います。

※移行テストの結果次第で、途中からのコース移行も可。

CLASS
IMAGE学習
進度
スケジュール

— 数学(理系) — — 英語 —

	プレミアS	特進	プレミアS	特進
START!				復習
1 年生	数学IA	数学IA	コミュ英I /英表I	コミュ英I /英表I
	数学IIB			
2 年生	数学IIIB	数学IIIB	コミュ英II /英表II	コミュ英II /英表II
	数学III		コミュ英III	
3 年生	大学入試演習	大学入試演習	大学入試演習	大学入試演習

数学・英語の「大学入試演習」は、
特進コースの2倍近い演習量を確保!

効率的かつ大胆な学習スケジュールを実践し、
中高一貫コースと同程度の進捗を実現。

■ =大学入試演習授業

SCHEDULE

目標はそれぞれ違っても、プレミアSはひとつのチーム

私の思うプレミアSの魅力は少人数制ということです。ひとつのチームのように仲が良く、分からないことはみんなで解決していこうという雰囲気があります。目標はそれぞれ違いますが、刺激しあえる最高のライバルかつ仲間に出会えました。私は英会話部に所属していて、ALTの外国人の先生を交え、ゲームや雑談をしながら英会話を学んでいます。今年の冬は英語のスピーチコンテストに挑戦する予定です。去年は国語の課題で書いた作文がコンクールで全国2位の優秀賞をいただきました。新型コロナウイルスが私たち高校生に与えた影響について「希望」というタイトルで書いたものです。私は幼い頃から医療分野に進みたいと考えてきましたが、コロナ禍でその思いがより確かなものになりました。接する人すべてに笑顔を届けられる医療者になりたいと思っています。



プレミアSコース2年生
札幌市立真栄中学校 出身
石川 珠名さん

特進コース

北海道大学をはじめ、国公立・難関私立大学への進学をサポート。

GLOBAL
PROGRAM

SSH SGL MLP

選択可能
コース

目線の先は、
さらなる高みへ。

国公立大学への合格に求められる、高度な学力を養成します。

1週間の授業時間は、平均34時間。英語と数学は習熟度に応じてクラス分けされ、着実に学力をつけていきます。

北海道大学などの旧帝大の他、道内外の多くの国公立大学に合格しています。

特進コースのここが Point!



質の高い知識と 論理的思考力を育成

現在の大学入試は、読み取る力、考える力などの論理的思考力が重視されています。

基礎学力を養い、質の高い知識と思考力を育成します。



高いレベルで 文武両道を実現

本校は、部活動等の課外活動に参加している生徒が非常に多い学校です。課外活動を通して養われる「主体性」「協調性」「計画性」が、学習への集中力を一層高めます。

STUDY

1

大学入試に対応した柔軟な科目選択

3年次のカリキュラムでは、数学・英語・国語の科目選択を柔軟に組み合わせることが可能。受験を見据え、重点的な学習を必要とする科目が選べるようになっています。

STUDY

2

数学を効率的に学ぶ「直列授業」

1年次の「数学I」と「数学A」、2年次の「数学II」と「数学B」を関連づけた「直列授業」を行い、学習の効率化と理解の進展に役立っています。

STUDY

3

細やかなフォローアップで苦手科目を克服

テストの結果を受けて、弱点分野を補強していきます。また、日々の授業においては宿題や小テストを短いサイクルで実践し、着実な土台づくりを行っています。

● 学びの歩み

START!

1 年次

英・数・国3教科を中心に基礎学力の充実をはかる

充実した課外講習

基礎学力養成に加え、大学入試への実践力養成を目的とした放課後講習・長期休業講習も多く実施しています。

2 年次

文系・理系コースに分かれ、受験に必要な科目を重点的に学習

全国レベルの学力診断

1年から3年まで計画的に配置された模擬試験で学力の推移や目標までの距離を測定することができます。

3 年次

GOAL

応用・演習問題など、入試本番への実践的な演習問題を繰り返し学習

各種検定試験対策

英検・漢検を中心とした検定試験を推進。問題集による対策や、模擬面接などの対策も万全です。

● 「SSH・SGL・MLP」を通じて、主体的な学習者へ

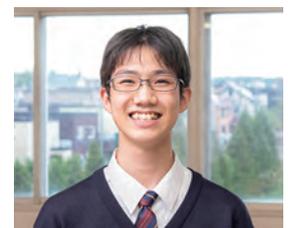
探究的な活動を取り入れた「SSH・SGL・MLP」によって、自ら立てた課題に対して、課題解決のアプローチをはかります。インプット型の学びに加え、アウトプット型の学びを実践し、自ら学ぶ姿勢を養います。

● 進路を多角的に支援するカンファレンス

生徒一人ひとりの進路希望を把握し、模擬試験等の成績を丁寧に分析し、適切なアドバイスを行えるように、教員間で生徒の情報を共有しています。生徒を様々な角度から見つめ、最適な進路へと導きます。

吹奏楽局で全国大会、定期テストで学年上位が目標です。

吹奏楽局に入りたくて札幌日大高校に入学しました。中学ではトランペットでしたが、高校からファゴットを始め、様々な演奏会に向けて練習に励んでいます。特進コースは英語と数学に習熟度別の授業があり、学力に応じてどんどん学べるのが特徴です。小テストが多いので必然的に毎日勉強することになりますが、部活の時間は確保したいので、朝起きて15分、始業前に10分と、時間を区切って勉強するようになりました。コロナ禍で登校ができないときもタブレットが一人1台与えられ、オンラインの授業を受けられたのも良かったです。去年は吹奏楽のコンクールが中止されたので、今年は絶対に全道で勝ち残って全国大会に出場したい。他の部活などで頑張っている人達に負けないように、勉強も励んでいきます。



特進コース2年生
北広島市立大曲中学校 出身
佐々木 翔梧 さん

総合進学コース

一人ひとりの目標に合わせ、多様な進路の実現へと導きます。



自分らしさを
手に入れる。

日本大学をはじめとする道内外の私立大学への進学を目標とするコースです。

週平均の授業時間は32時間。部活動との両立を支援しながら、確かな学力を身につけます。

日本大学・MARCHの他、道内外の国公立・私立大学に進学しています。

総合進学コースのここが Point!



多様化する大学入試に フレキシブルに対応

多様化する大学入試システムに柔軟に対応する実践的なカリキュラムを実施。入試に役立つ英検・漢検などの資格取得に向けたサポート体制も充実しています。



日本大学進学を視野に 入れたバックアップ体制

日本大学への進学において重要な、日本大学付属高校生対象の基礎学力到達度テストに向けて、各教科とも過去問題の研究を入念に行っています。

STUDY

1

フォローアップ講座で 数学・英語の 弱点克服

数学・英語の「フォローアップ講座」が定期的に行われます。定期考査後に理解不十分な点を補習し、弱点の克服を目指しています。年間6クール、英語・数学で合計72回行われ、フォローが可能です。

STUDY

2

学習プリントで、 自宅での学習を しっかりと サポート

各教科の学習プリントが廊下に用意され、希望者は自由に活用できます。授業の進捗にかかわらず、自分のペースで段階を追って学習することができます。

STUDY

3

「αクラス」で、 より高い ゴールを目指す 意識を養う

成績上位者で編成された「αクラス」を一つのクラスとして形成しています。生徒の向上心を刺激し、高い意欲を引き出します。

● 学びの歩み

START!

1 年次

日々の学習習慣の定着と基礎学力の習得

2 年次

文系・理系コースに分かれ、じっくりと実力を養成していきます

3 年次

GOAL

授業や講習を通じて日本大学基礎学力到達度テストに備えます

● 日本大学をはじめ、豊富な推薦入試枠

全付属生の90%以上が進学可能な日本大学はもちろん、その他の私立大学の指定校推薦枠も豊富です。

その他の指定校
推薦枠(大学)

合計 **300**名以上



● キャリア教育

卒業を控えた3年生を対象に、社会にでてから必要になる知識を身につけるために、キャリア教育の授業を展開しています。

(実践事例: 租税教室、危険薬物防止教室、法律教室、マナー教室 など)

● 充実の卒業前プログラム

英検の取得を目指した資格型活動、SDGsをテーマにグループワークを行う協働型活動、自ら立てた問いに迫る探究型活動、社会で活躍されている方からの講演を聞くキャリア教育型の4ジャンルを展開し、自己発見・自己研鑽に活かします。

国際交流を通じて、さまざまな文化の理解を深めたいです。

僕が札幌日大高校を志望したのは兄の影響です。兄も本校の卒業生で、在学中は生徒会長をしていました。ホストファミリーとしてオーストラリアや中国からの留学生を自宅で受け入れたことがあり、僕も自然と国際交流に興味を持つようになりました。コロナ禍で留学や交流の機会が少なくなったのは残念ですが、札幌日大高校には海外の日本人学校や道内各地から入学してくる人もいて、幅広い友人と出会えたことは良かったと思います。部活はバスケットボール部に所属していますが、2年の時からはどんなに疲れていても30分以上は机に向かおうと決めて、毎日勉強する習慣をつけました。大学生になったら海外に留学して、異文化理解を深めたいと思っているので、進学に向けて留学制度の充実した大学を調べています。



総合進学コース3年生
札幌市立青葉中学校 出身
渡部 倫 さん

GLOBAL
PROGRAM

SSH SGL MLP

SSH

重点校
指定

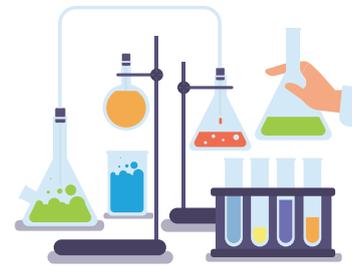
スーパーサイエンスハイスクール

SSH
Super Science Highschool

文部科学省指定

最先端の理数系教育で「科学する心」を育む

SSH(スーパーサイエンスハイスクール)は、創造性・独創性および科学的リテラシーを育み、未来を担う科学技術系人材を育成します。本校は基礎枠の取り組みに加え、2020年度より、重点校の指定を受けており、地球規模の課題を独自の連携によって解決に迫り、新たな価値を創造する人材の育成を目指しています。日本大学や各研究機関を訪れるサイエンスツアーや、第一線で活躍する研究者の方とのオンライン型の交流など、生徒たちの「科学する心」を刺激しながら、研究テーマを深めていく取り組みを行っています。



科学的探究心

高い知的好奇心で、
科学を探究する力

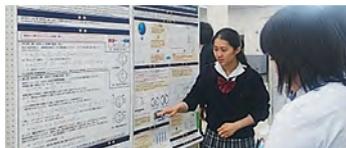
- フィールドワーク
- サイエンスツアー
- 講演会



論理的思考力

自分の考えを論理的に
まとめる力

- SSH生徒研究発表会
- 課題研究発表会
- 国際科学コンテスト



国際的 コミュニケーション力

英語でわかりやすく
伝える力

- 海外科学研修
- 英語による課題研究発表会
- 北海道大学留学生との交流



● 本校のSSHの概要

POINT

1

知的好奇心の喚起にとどまらず、好奇心解決の実践に結びつけ、さらには学力(三要素※)の向上につなげます。
※学力三要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性)

POINT

2

地域特有の課題から世界規模の課題に発展させ、世界に広く発信し世界で通用するコミュニケーション力・創造性・独創性及び科学的リテラシーを養成します。

POINT

3

豊かな人間性や国際性、倫理観の醸成を計画的に取り組むとともに、それらを課題研究や学習に効果的につなげます。

● 本校のSSHの実績・活動

研究分野・テーマ

- オガクスを使ったバイオトイレや害獣(鹿肉)処理装置についての研究
- 新型コロナウイルス対策無菌簡易ブース
- 音波の反射を利用した樹木(森林・街路樹・家屋の柱等)内部の診断
- 再生可能エネルギー(太陽光)に関する基礎実験
- 歩行と足にかかる圧力の関係
- 環境における微量元素の変化と異常気象の関係、バルーン
- 地磁気の垂直成分と金属管の磁石の落下について
- ダイズの非耕地栽培・品種改良とダイズ加工品(豆腐)の開発 など

活動内容 ※実施の一部をご紹介します。

海外科学研修
(韓国仁川)



フィンランド地磁気測定



サイエンスツアー I
(北大水産学部等訪問)



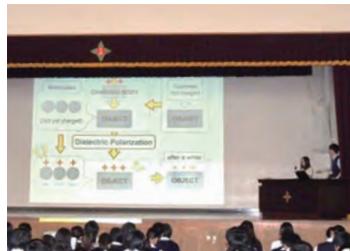
青少年のための科学の祭典



第56回応用物理学会北海道支部学術講演会
ジュニアセッションプログラム(オンライン)



英語による課題研究発表



Voice
在校生の声

▼ SSHの研究テーマ
バイオトイレに
利用されている
オガクスの性質について



特進コース3年(SSH)
札幌市立宮の森中学校 出身 千葉 柊華さん

バイオトイレを開発している旭川の企業と連携し、オガクスの性質を研究しています。バイオトイレは水を使わず排せつ物をオガクスで分解処理する装置です。オガクスに含まれる空気中の微生物が分解に作用していることは分かっていますが、実際にどんな菌がはたらいっているのかは分かりません。そこで分解中のオガクスを採取して、菌の種類や分解の速度を研究。仲間と一緒に学会やコンテストを探して、研究成果を積極的に発表しています。応用物理学会北海道支部学術講演会のジュニアセッションプログラムでは、2年連続「優秀講演賞」を受賞しました。発表会では審査の先生方が質疑応答などでアドバイスをくださるので、とても参考になります。小さなことでも解明できると楽しいし、それが社会の役に立つなら素晴らしいことです。私はSSHの活動を通じて、将来は研究者になりたいと考えるようになりました。



GLOBAL PROGRAM

SSH SGL MLP

SGH

グローバル
教養・
医療

スーパーグローバルハイスクール

SGH 文部科学省指定

Super Global Liberal arts program

SGL 日本人としてのアイデンティティを 確立し、真の国際人へ

本プログラムでは、国際的な諸問題の解決に必要な「思考力」「判断力」「表現力」を育成します。本校では「北海道の産業課題を世界視点で捉え、解決に導くグローバル人材育成」をテーマに、グローバルな視野を育てる国際理解教育や、英語コミュニケーション能力に磨きをかける教育、さらに海外研修などを実践していきます。

グローバル人材像の設定

- 国際理解教育の推進
- 海外フィールドワーク
- 課題探究型カリキュラムの実践

課題研究

- 企業との連携による問題提起
- 集団議論による意見交換
- 成果発表会の開催

大学との連携

- 外国人教員等の派遣
- 課題研究における連携
- 外部委員による研究内容の評価

● 本校のSGLの実績・活動

活動内容 ※実施の一部をご紹介します。

北方領土サポーターネットワーク

根室市において実施された会議に本校生徒が参加しました。



チェコ共和国大使の講演会

駐日チェコ共和国大使による、EUについての講演を行いました。



探究発展課題研究

各自が関心のある研究テーマについて調査し、内容を発表します。



Voice

在校生の声

▼ SGLの研究テーマ

SDGsの「安全な水と トイレを世界中に」について

プレミアムSコース3年(SGL)
札幌市立あいの里東中学校 出身

稲場 心優さん

SGLの活動ではSDGs(持続可能な開発目標)のひとつである「安全な水とトイレを世界中に」を研究し、SDGs高校生未来会議北海道ニセコ大会で発表しました。カナダ、中国、韓国、フィリピンなどの高校生と英語で討論し、それぞれの意見を理解。これから世界の仲間たちと未来を創りあげていくのだと体感できました。もうひとつ、私にとって大きな出来事だったのが、高校生平和大使北海道の代表に選ばれたことです。ノーベル平和賞の候補にもなった核兵器廃絶の運動に参加でき、貴重な経験になりました。



SGHを支える2つのプログラム

本校のSGHは国際的に活躍する人材を育成することを目的としています。
以下の2つのプログラムの中から選択することができます。

●地球規模の課題解決を研究する SGL

スーパーグローバル・リベラルアーツ・プログラム

●次世代のメディカルリーダーの素養を育てる MLP

メディカルリーダー育成プログラム

※海外研修や施設などの訪問については、ワクチンの普及や情勢を鑑みて中止となることもあります。

Medical Leader education Program

MLP

高い倫理感と 広い視野をもった医療人へ

新型コロナウイルス感染症の対策を始め、医療に対する課題の解決に向けてグローバルな視点が求められる時代となっています。医療にかかわる基礎教養を育成する他、日本や世界の医療制度を学び、問題提起能力や問題解決能力を育てて、これからの医療の現場で必要とされる人材を育成するプログラムです。



有為な医療人材として

- 多角的な物事の見方や考え方
- 問題提起能力や問題解決能力の育成
- 豊かな感性と幅広い教養

医療グローバルへのステップ

- 海外研修(予定)
- 国際医療会議や国際ボランティアへの参加
- SGLとの連携授業

将来に向けた知識・技能の習得

- ソーシャルスキル
- ホスピタリティ
- コミュニケーション

●本校のMLPの実績・活動

活動内容 ※実施の一部をご紹介します。

病院訪問

病院を訪問し、医療の現場への見聞を広げます。医療機器の見学や、地域の医療が抱える問題などをヒアリングします。



現役医師・看護師との交流会

医師や看護師など現場で働く方からお話を聞くことで、医療を取り巻く最新の情報を得ることができます。



面接・小論文指導

入試に必要な面接や小論文への対応を指導します。相手を尊重し、自分の考え方を伝える機会を設けます。



各種イベントへの参加

大学主催の地域医療討論会などのイベントに参加。テーマに沿ってグループワークを行い、高校生同士の交流も図ります。

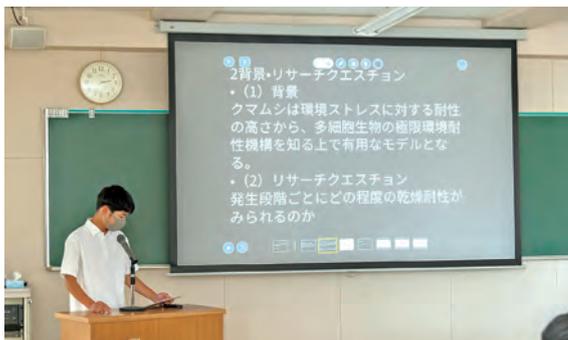


ICT 教育

Blended Learning (対面授業+ICT)が学びを最適化

すべての生徒にタブレット端末を貸与し、ICTを導入した新たな教育活動を行っています。最先端のオンライン学習と柔軟な対面授業の両方の良い面を組み合わせ、個々に合わせた学習内容を提供することができます。

Blended Learning



臨場感あふれる授業を展開

映像や音声を使った授業の展開、ディスカッションやプレゼンテーションへの利用など、双方向の授業スタイルで生徒の理解を深めます。

生徒の主体的な学びをサポート

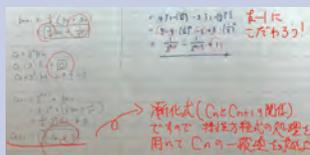
タブレット端末によって、知りたい情報の検索・収集や精査が容易にできます。また、一方通行におちいりがちな一斉学習における対面授業の弱点を補うべく、ICT機器の長所を駆使して一人ひとりの理解度に寄り添います。



ICTで効率アップ

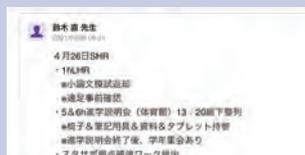
課題提出・返却がシームレス

ペーパーレス化に伴い、課題の提出や採点後の返却が円滑になります。また、手を上げて言いにくいことも、ツールを使って簡単に発信することができます。このようにコミュニケーションで理解度を深める授業を行っています。



活動の振り返りや連絡に

担任や部活動の顧問など、様々な人から発信される連絡もタブレットで情報を一元化。忘れてしまっても、タブレットを開くことですぐに解決します。また、自身の活動を記録しておくことで、自分自身の日常をデザインする習慣が身につきます。



情報や考えをスムーズに共有

クラスでの自己紹介や学園祭の企画についての意見出しなど、ホームルームでの運用の他、色分けされたカードを元にクラス全体の授業の理解度を集約し、次の授業に還元します。



ICTを活用したさまざまな活動



英語

グループワーク

英語表現の授業では、「ディスカバー・ジャパン」というテーマで、外国の方々に日本の魅力を伝えるスライドショーを作成。Zoomのブレイクアウトルームによって自宅からでも生徒同士が相談し、発音についてもアドバイスを受けながら発表を行いました。



自主学习

オンライン自習室

休校期間等において、有志によるオンライン自習室を開設しました。Zoomを繋いで学習している姿を共有しながら、集中力を高めて取り組みました。また、質問があるときには教科の先生に直接質問をすることも可能です。一人よりも共に励む仲間の存在が大きな後押しになっています。



プレゼンテーション

ビブリオバトル

オンライン形式で、自分のお薦めの本を紹介し合うバトル形式のイベントです。Zoomを利用し、定期的に開催しています。図書局員の生徒が司会・運営を務めて進行。発表者と観覧者は50名以上になる人気企画です。



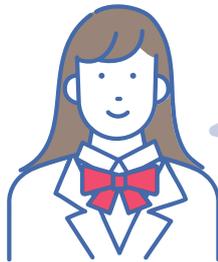
サイエンス

サイエンスカフェ

菌、遺伝子、野生動物、ロケット、ウイルスなど各研究分野のフロントランナーの先生より、高校生向けに分かりやすくそしてカフェのように寛いだ雰囲気の中で貴重なお話を伺います。保護者の方も参加され、好評を得ています。

コロナ禍での取り組み

本校は新型コロナウイルス感染症による休校期間中、ICTを活用した双方向型のオンライン授業を行い、通常の授業進行と同程度の授業時間数を確保しました。また、感染リスクが高まった際には、本校独自の判断でリモート授業に切り替え、生徒の感染を未然に防いでいます。



生徒の声

パワーポイントなどを使った授業だったので、板書を取ることに捉われず、先生の話を理解することに集中できました。

スライドを使った授業がわかりやすいです。また、前の授業のスライドを見ることができると復習に活用できました。

数学ではスクリーンショットをとって良いと言われたので、後から見返したいところを端末に保存できるのが良かったです。



保護者の声

今後大学などの授業が、国や地域を問わずリモート受講できる時代になると思うので、今から体験できて良かったです。

札幌日大高校は、早い段階からオンライン授業に取り組んでくださり、大変素晴らしいと思っています。

リモート学習により、規則正しい生活リズムに戻すことができました。先生や友達とオンラインでつながり安心したようです。



新しい知的創造価値の提供へ

みなさんは端末を一人1台持って学校生活を送ることについてどのようなイメージを持っていますか。授業中先生が発した言葉を瞬時に調べることができる、学んだ内容をまとめて(可視化)知識を構造化できる、研究活動の疑問を国内外の大学教授や専門家に質問できる、新聞記事、国内外の論文、統計データなど膨大な情報に即座にアクセスすることもできます。みなさんの知らない学習環境がここ札幌日大にあります。本校が考えるICT教育は既存の教育の置き換えではなく、既存の教育を拡張し、知的創造価値を提供することに焦点を当てています。今後も普段の授業から海外の生徒と交流してコミュニケーションスキルを高めたり、情報の海で、自らの力で泳いでいける主体性を鍛えていきます。



ICT教育部長
横尾 圭二 先生

未来を 創る PROJECT

プロジェクト型の学びで世界に貢献する人を育てる

本校は、地球規模で思考し、広い世界で活躍する人材を育てるために、様々な国との国際交流や大学・企業・地域と連携したプロジェクトなど多様な取り組みを行っています。

PICKUP

1

INQUIRY PROGRAM

自ら解決する力を育成する 探究型学習

本校では、SSH・SGHで培ったノウハウをいかした学習プログラムに全校生徒が取り組んでいます。本校の探究学習は教科を横断したのびやかな学びが特徴で、各教科で学んだ知識を活用しながら思考力、判断力、表現力を育てます。これからの社会で重要となる創造力の伸張に焦点を当て、既存の知識を再生する学習に終始することなく、一人ひとりの興味や関心を大切にしています。



実践 1 日大豆プロジェクト

世界の人口増加と比例し、食糧生産の増加が求められています。特にタンパク源として重要な大豆の確保は、アジアを中心に食されていることから難しくなると予想されています。同じタンパク源でも家畜を肥育することは、大量の飼料や水を必要とすることに加え、温室効果ガスも大量に排出されるという問題があります。本校では専用アプリで土壌pHや播種後の成長の様子等をデータで集め、地理情報システム(GIS)を用いて各種情報を可視化して分析し、栽培・収穫・加工を体験し、最終的には豆腐や人工肉の開発を目指します。世界規模の問題を「自分ごと」として捉え、全国の高校なども協働し大きな動きを興じます。



◀育苗用ポリポット

実践 2 正解のない問いに対して

探究型学習では、様々な小エクササイズを通じて既成概念を外し、柔軟な発想で物事に取り組む姿勢を養います。予め答えが決まっている問題に対して知識を積み重ねることが学習のすべてではありません。未知の出来事に遭遇した際に、自らの価値観に従って主体的な行動を取るための経験を全校的に実践しています。

実践
課題例

大地震で3000人いる避難所で2000人分の食糧しか届かなかった。責任者のあなたはどのようにしますか？
個人で考え、グループで話し合ってください。



〈その他の実践課題例〉

- タンポポの絵を描き、見えている地上の部分と見えていない地下の部分と比較する。
- LEGOブロックを用いて、作品に込めた想いからお互いの本音や良さを語り合う。

PICKUP

2

ネットワーク選定校として活動

総務省主催 **異能 [Inno] vation**

「常識外な挑戦をしよう!」を合い言葉に、既存の常識にとられない奇想天外でアンビシャスな発想をする人材を発掘し、ゼロからイチを生み出すような新たな価値の創造に向けて本プログラムが始まりました。本校は国内外の53の拠点校の一つで、人工知能には予測できない未知なる価値の存在を信じ、ユニークなアイデアの種をまいています。

〈異能vationアワード・ノミネートアイデア〉

- コピペのコピーの記憶を1つじゃなく複数にする方法
- ボウリング場の靴の貸出機みたいなシステムの生徒用下駄箱(ボタン1つで自分の靴が出てくる)



[Inno] vation

PICKUP

3

海外留学で視野を広げ、成長する
トビタテ!留学JAPAN

日本の若者が海外に踏み出す機運を醸成する官民協働プロジェクトで、留学プランを生徒自身が設定し、その企画が承認されると渡航費用が大きく支援されます。7年間で43名が採択され、2019年度には全国最多の15名が参加しました。

〈主な留学先〉

アメリカ・ニューージーランド・ネパール・南アフリカ・カンボジア・カナダ・アイルランド・オーストラリア・フィンランド・エチオピアなど

STUDY ABROAD



PICKUP

4

世界規格の学習を開始 **IB国際バカロレア** ※

※国際バカロレア機構(本部ジュネーブ)が提供する、世界共通の大学入試資格とそれにつながる小・中・高校生の教育プログラム



本校はIBDP(国際バカロレアディプロマプログラム)候補校として、2021年度内の認定を目指し、教員の研修、学内組織等の整備を進めています。札幌日大高校は、世界に貢献する人材の育成を今後さらに加速させていきます。

国際的な視野を養い、能動的な学習観を育む国際標準カリキュラムIBDPは、世界標準で認識されている学習規格です。バカロレア入試を採用している大学へ進学する際には、国内外を問わず、とても有利なプログラムです。皆さんの夢の選択肢が広がります。



©International Baccalaureate Organization 2018

2022年度 新コースSTART! 『国際プログラムコース』

※IBに認定された場合、コース名は変更になります。

IB DIPLOMA PROGRAMME. DP

本物の探究学習で未来を創造しよう!

「問題解決能力」「課題設定能力」「決断力」。これらは、社会に出てから必要な力として、最近特に注目されています。みなさんは、これらの能力をどうやって身につけますか?何か問題にぶち当たったとき、お手本やサンプルに頼ってしまい、考えることを放棄していませんか?「答えありき」の学習を続けていると、いかに早く正確に多くの答えにたどり着くかに気がとられ、「なぜそうなのか」など、ものごとの本質を深く考える機会が奪われます。あえて「正解のない問い」に取り組み、思考の基礎訓練を積む。自らの考えを検証し、物事を多面的に捉える。今の日本の教育に足りないもの、それはこうした学びの深さにつながる学習機会です。札幌日大は、IB(国際バカロレア)、未来創造プログラムをはじめとする「本物の探究学習」を追い求めることで、未来を創造する力の養成に力を入れています。



未来教育創造事業担当
副校長 浦 昌利

国際交流

GLOBAL SNU!

本校は、世界に貢献する人材を育てるため、海外との交流活動を積極的に行っています。また、上海の姉妹校からの編入学や、海外帰国生対象の海外入試も行っています。多くの取り組みの中から一例を紹介します。



世界に羽ばたく札幌日大生

イギリス

ケンブリッジ大学で実施される語学研修に生徒を派遣。実際に講義を受講することができます。

中国

姉妹校2校との交流に加え「イオン1%Club Foundation」事業に参加し、さまざまな友好的な交流を行っています。

韓国

姉妹校との交流を通じ、サイエンスの分野で互いの研究内容を報告し合うなどお互いに研鑽しています。

ミャンマー

「アジア架け橋プロジェクト」を通じて留学生の受け入れを積極的に行っています。

台湾

5つの大学と連携協定を結んでおりIT先進国である台湾から、実用的なプログラミング教育を学ぶことができます。

オーストラリア

オーストラリア

3校と姉妹校提携を結んでおり、交流も盛んです。

オンラインでも国際交流!

模擬国連

第14回全日本高校生模擬国連大会に本校生徒2名によるチームがフランス大使として出場。オンライン形式で「宇宙利用(Uses of Outer Space)」について、他国との政策について議論を交わし、合意形成を図りました。また、本校主催で北海道版の高校生模擬国連大会を企画運営し、12校から60名が参加しました。

オンライン国際会議

早稲田渋谷シンガポール校が主催するオンライン形式の国際会議「Waseshibu Student Forum」に参加。SDG's(持続可能な開発目標)のうち、Goal5「ジェンダー平等を実現しよう」をテーマにし、高校生同士で認識の差について英語を用いて議論を交わしました。

留学制度

オーストラリアの姉妹校への短期留学

本校はオーストラリアの3校と姉妹校提携を結んでいます。短期の留学生の派遣や相手校からの生徒の受け入れなど、様々な交流事業を行っています。

- ナサリアセカンダリーカレッジ
ナサリア/ビクトリア州
- ヘイルベリーカレッジ
メルボルン/ビクトリア州
- イラワラグラマースクール
ウーロンゴン/ニューサウスウェールズ州

短期研修【短期留学: 2~4週間】

姉妹校で2~4週間ほどの研修を行っています。隔年で多くの生徒が貴重な海外体験をしています。

日本大学の提携校、ケンブリッジ大学での語学研修

日本大学の提携校であるイギリスのケンブリッジ大学ペンブルック・カレッジにて実施される17日間の「日本大学付属高校イースタープログラム(3月)」に3名、「日本大学付属サマープログラム(7月)」に2名の生徒を派遣しています。

- ケンブリッジ大学 ペンブルック・カレッジ
ケンブリッジ/イングランド

学校行事



SCHOOL EVENTS

コロナ禍でも青春の1ページを応援!



<p>4 April</p> <ul style="list-style-type: none"> ●入学式・始業式 ●オリエンテーション・対面式 ●春期講習・宿泊研修(1年生) ●基礎学力到達度テスト 	<p>5 May</p> <ul style="list-style-type: none"> ●壮行会・生徒総会 ●保護者会総会 ●遠足・進路ガイダンス ●日大模擬授業 	<p>6 June</p> <ul style="list-style-type: none"> ●開校記念日 ●高体連 ●前期中間考査 ●日大模擬授業 	<p>7 July</p> <ul style="list-style-type: none"> ●桜虹祭 ●夏期講習 ●進路ガイダンス
<p>8 August</p> <ul style="list-style-type: none"> ●夏期講習 	<p>9 September</p> <ul style="list-style-type: none"> ●前期末考査・進路講演会 ●進路ガイダンス・秋期講習1期 ●前期終業式・生徒会役員選挙 ●基礎学力到達度テスト(3年生) ●スポーツフェスティバル 	<p>10 October</p> <ul style="list-style-type: none"> ●後期始業式・三者懇談会 ●進路ガイダンス 	<p>11 November</p> <ul style="list-style-type: none"> ●秋期講習II期 ●修学旅行(2年生)
<p>12 December</p> <ul style="list-style-type: none"> ●後期中間考査・学年末考査(3年生) ●冬期講習 ●朗読と音楽の夕べ 	<p>1 January</p> <ul style="list-style-type: none"> ●冬期講習 ●私大対策講習 ●国公立大対策講習 ●大学入学共通テスト激励会 ●三者懇談会(3年生) 	<p>2 February</p> <ul style="list-style-type: none"> ●芸術鑑賞 ●入学試験 	<p>3 March</p> <ul style="list-style-type: none"> ●卒業式 ●学年末考査 ●新入生準備登校 ●短期海外研修 ●終業式

桜虹祭

桜虹祭(学園祭)は、模擬店やステージ、壁新聞など、生徒が一丸となって創り上げていきます。昨年はコロナ禍の中、感染へ万全の対策を講じて開催され、熱狂のうちに幕を閉じました。後夜祭の花火は、迫力の大スケールで打ち上げられます。



修学旅行

コロナ禍のため、昨年は行程に一定の制限はかかりましたが、「世界を見据えて日本を知る」という本校の修学旅行の目的の下、平和(広島)、歴史と文化(奈良・京都)、大学とTDR(東京)を巡ります。





CLUB ACTIVITIES

全クラブ
紹介

〔体育系〕

野球部／サッカー部／剣道部／柔道部／
陸上競技部／男子バスケットボール部／
女子バスケットボール部／スキー部／
バドミントン部／テニス部／卓球部／水泳部

〔文化系〕

科学部／英会話部／演劇部／書道部／写真部／茶道部／
美術部／囲碁・将棋部／合唱部／弁論部／ロボット部
【外局】吹奏楽局／放送局／新聞局／図書局 【同好会】中国語／
クイズ同好会 【ボランティア】JRC (JUNIOR RED CROSS)

過程も結果も全てが貴重な宝物、
高いレベルの文武両道を実現！



主な実績 令和2年度（一部抜粋）

- 剣道部：第30回全国高等学校剣道選抜大会北海道予選会
〈男子団体〉第3位〈男子個人〉優勝、第3位〈女子団体〉優勝〈女子個人〉優勝、第2位、第3位
- 陸上競技部：第36回北海道高等学校新人陸上競技選手権大会〈男子1500m〉優勝
- 野球部：令和2年度夏季北海道高等学校野球大会 南北海道大会出場
- 男子バスケットボール部：第33回北海道高等学校バスケットボール新人大会 全道ベスト8
- 柔道部：令和2年度第43回全国高等学校柔道選手権大会北海道大会
〈女子団体〉第3位〈女子個人〉52kg級 優勝、63kg級 第3位、無差別級 第3位
- 吹奏楽局：第52回北海道アンサンブルコンテスト札幌地区大会〈金管8重奏〉金賞
- 放送局：全国総合文化祭 審査員特別賞
- 書道部：第54回高文連全道書道展 優秀賞受賞
- 写真部：令和2年度高文連石狩支部写真展 最優秀賞、入選、佳作
- 科学部：第59回全道高等学校理科研究発表大会〈口頭発表部門〉奨励賞



施設・寮

周囲に自然が広がる豊かな学習環境で、学ぶことができます。



図書館



情報教室



物理教室



食堂(生徒ホール)



剣道場



柔道場



教育相談室



学生寮

学校から
徒歩7分

男子寮

構造:鉄骨4階建て。収容人数153名。



野球場



室内野球場



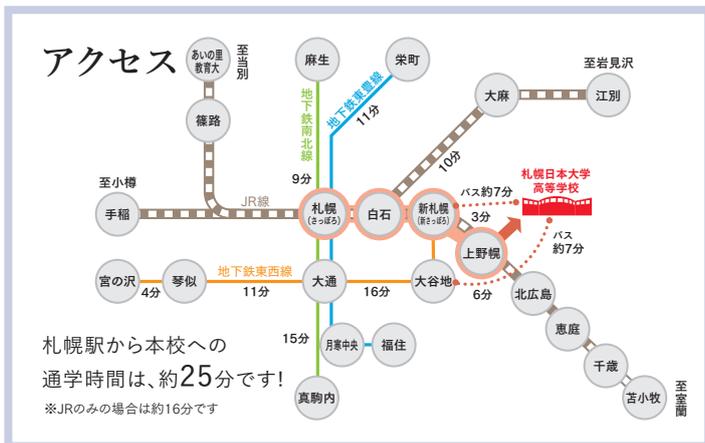
サッカー場



女子寮

学校から
徒歩9分

構造:木造3階建て。収容人数62名。





自主創造
日本大学



日本大学 芸術学部

132年の輝きと共に、未来を創る

日本大学は、創立以来、「自主創造」を教育理念に、私学としての独自性を大いに発揮し、つねにグローバルな視野と進取の精神で大学教育・研究をリードし続けてきました。創立132年の伝統と実績によって、幅広い分野に多彩な人材を輩出し、時代と社会の要請に応じて広げたフィールドは16学部87学科。100万人を超える卒業生は、国内はもちろん世界の各分野で活躍し、その人的・知的蓄積とネットワークは総合大学の名にふさわしいものです。

- 法学部 ○ 文理学部 ○ 経済学部 ○ 商学部 ○ 芸術学部 ○ 国際関係学部
- 危機管理学部 ○ スポーツ科学部 ○ 理工学部 ○ 生産工学部 ○ 工学部
- 医学部 ○ 歯学部 ○ 松戸歯学部 ○ 生物資源科学部 ○ 薬学部
- 通信教育部 ○ 短期大学部

1889年

明治22年

日本法律学校
(現日本大学法学部)
創立

日本大学の学祖
「山田顕義先生之像」▶



日本大学付属校ならではの多彩な事業

● 大学模擬授業

日本大学の先生を本校にお招きし、模擬授業や学部説明会を開催しています。



● 大学訪問

日本大学の各学部を訪問して、研究室の見学や講義の聴講をすることができます。



全付属生の90%以上が進学可能 日本大学への推薦入試制度

平成25年度高校入学生から、日本大学への推薦入試制度が変わりました。計4回行われる基礎学力到達度テストの結果などをもとに、下記の3つの方式による推薦となります。

基礎学力到達度テスト

日々の学習の理解度を確認。日本大学付属高校の生徒全員が受験します。

- 1** 1年次4月／英・国・数 **2** 2年次4月／英・国・数 **3** 3年次4月／英・国・数
- 4** 3年次9月／英・国・数+社会または理科 ※文系は社会(地歴・公民)、理系は理科

3つの推薦入試方式

基礎学力選抜方式	基礎学力到達度テスト 2 3 4 の結果により推薦
付属特別選抜方式	調査書の内容・取得資格、部活動・生徒会活動等に重点を置いて推薦
国公立併願方式	国公立大学と併願で基礎学力到達度テスト 2 3 4 の結果により推薦(国公立大学合格の場合辞退可能)

全国にひろがる日本大学付属高校等26校の交流

伝統と実績を重ねる日本大学の付属高校等は26校あり、全国一の規模を誇ります。付属校間の交流事業もたくさん展開しています。

【付属校交流事業】

- ケンブリッジ大学イースタープログラム・サマープログラム ● スピーチコンテスト ● NU祭 ● 日本大学体育大会 ● 文芸コンクール ● 付属高校生サミット

未来を創ろう



学校法人 札幌日本大学学園

札幌日本大学高等学校

〒061-1103 北広島市虹ヶ丘5丁目7-1

TEL.011-375-2611 FAX.011-375-3305

E-Mail nyushi_snuh@sapporonichidai.ed.jp

<https://www.sapporonichidai.ed.jp>

学校HPはこちらから▶

